

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、ありたま圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和4年8月9日（火）9時30分から11時10分まで
参加者	委員：8人 事務局：1人 その他：11人（高齢者福祉課：3人、東区長寿保険課3人、積志協働センター1人、包括支援センターありたま：1人、浜松市社協：3人）
場 所	積志協働センター 302 講座室
内 容	<p>1 会長挨拶</p> <p>2 前年度の振り返り 前年度は、3回の協議体を実施。協議内容として、住民主体サービス補助金の検討、外出支援の検討の進捗状況の確認、居場所について等の協議されたことを事務局より報告。</p> <p>3 協議事項 (1) 居場所について <u>委員からの意見</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所の運営資金は、どのようにしているか。例えば、居場所の電気代や水道代はどうしているのか。どのような形で行えば補助金がでるのか検討していきたい。 ・食べ物や飲み物を持ち寄ると飲食の取り扱いの免許は必要なのか。 ・自治会で所有している建物があり、クーラーもついており、いつでも始められるようになっている。 ・居場所を始める場合はチラシ等の広報を38地区に回覧することができる。 ・自分が住んでいる地域（大瀬東）、災害時の避難所が中郡小学校になっており少し遠い。もう少し近い場所に避難所があればよいと思う。避難所を開設するにあたり、何か条件があるのか。 ・欠下本村に住んでいるが、7～8年前から月1回1,000円を集め、サロンをやっているがコロナが発生して解散になった。また、班長会や自治会の集まりもコロナの状況でなかなか集まれなくなってきている。コロナが収まらないと何もできない。 ・居場所については、今年度試験的に始めて、来年度に向けて本格的準備を進めていきたいと思う。 <p>(2) 令和4年度会議予定について 会長より 第2回を11月、第3回を令和5年2月に開催予定。</p> <p>4 その他 ■認知症ひとり歩き（徘徊）機能訓練事業について 包括ありたまの職員から、資料に基づき、事業説明を行う。</p> <p>5 副会長挨拶</p>

今後の
見通し等

- ・今年度第2回協議体会議は令和4年11月2日（水）9時30分～積志協働センター3階302講座室にて開催する。